

公表:令和 7 年 2 月 28 日

事業所名 ぶるーむ本町

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題改善すべき点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	○			利用人数に応じて、部屋を使い分け活動 している。訓練・遊びは区別してスペースを 確保しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			配置数は適切で十分に加配をつけていま す。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか		○		玄関以外はバリアフリーになっています。 段差や高さがあるところは踏み台などを利 用しています。
	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	○			全職員で取り組んでいきます。
業務改善	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	○			今後も保護者様からいただいたご意見を 参考にしてに業務改善に向けて取り組ん でいきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	○			評価結果は、HPに公表しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			○	検討していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			内部研修や外部研修を行っておりますが、 職員のスキルアップのためにさらに研修を 推進し、支援の充実に努めます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	○			面談や個別アンケートを行い、そのご家庭 に必要なニーズを確認して支援をしていま す。
適切な 支援の 提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい るか	○			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○			学年に合わせた活動や体験などの内容を 全員で考えて取り入れています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	○			色々な社会経験を積み工夫した活動を取 り入れています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間によって活動内容を変えたり、子どもたちが楽しく過ごせるよう設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			来所の時間帯やその日の人数によって、組み合わせたり分けたりして対応しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝のミーティング時、一日の流れと役割を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間で毎日共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を元に支援の内容を変更したり、継続したりしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			月に一度、支援会議を開催して児童の様子を共有しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			必要に応じて担当者会議に参加しています。
関係機関や保護者との連携	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			職員全員に周知しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在該当者はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	必要に応じて連携していきたいと思います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在該当者はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修を受けたり保健所や心理士などと連携を取りながら支援をしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があれば参加していきたいです。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノート、送迎時でのやりとりで情報の共有をしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。

	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時の情報共有が多いですが、内容に応じて電話や訪問をして話す場を設けています。
保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後はイベントを通じて保護者同士で交流できる場を検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			職員全員で把握し、適切に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に一度の通信やインスタグラムを通して児童の様子を発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのロッカーで保管しています。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルを作成し訓練を行っています。今後はより深めて共有した内容を保護者様へ伝えていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			様々なパターンやシチュエーションで訓練しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修を行ったり、委員会を発足しています。
	非常時等の対応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○
④②		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの情報を元に職員全員に周知しています。
④③		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員全員に周知しています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。